



エンジニアが誇りを持てる企業でありたい。
あくまで「技術力」にこだわり、
精鋭主義を掲げ、これからも邁進していきます。

代表取締役 山田良

SIEC
SYSTEM ENGINEERING CREATE

システム・エンジニアリング・クリエイトは、1985年、当時まだ20代30代だった8名の若手SEが集って興した会社です。

志を高く抱き、あくまで「技術」にこだわり、エンジニアとして誠実な仕事を心がけてきました。

こうした私たちの姿勢をご評価いただき、現在の主要クライアントである大手損害保険会社とは、設立初期より長年に渡ってプライムでお取引をさせていただいています。同社の損害保険ビジネスを支える基幹システムの運用において、私たちはもはやお客様にとってなくてはならない存在となっています。

過去には、なぜ私たちのような小さなソフトウェアハウスが大手企業と直接取引できるのか、マスコミから取材を受け、メディアで大きく紹介されたこともあります。

「技術」そして「人材」を大切に、規模の拡大ではなく、質の向上を追求してきました。

設立当初には、案件の獲得や資金繰りなどでさまざまな苦労も経験しました。だからこそ、この業界で生き残っていくために何が大切なのかを、きちんと理解しているつもりです。何より基盤となるのは「技術力」、そしてそれを担っていく「人材」。小さな組織ではありますが、エンジニアに対しては大手に負けない報酬を確保し、技術者としてのプライドを持った専門家集団として、やみくもに規模の拡大を図るのではなく、地に足をつけて、ここまで着実に成長を続けてきました。私自身、この会社はどこに出しても恥ずかしくない企業であると自負しています。これからは、可能性をもった若い人材を募り、一人前のエンジニアに育てて、次の世代に繋げていきたいと考えています。

「儲ければいい」という考え方はありません。技術力を高める案件だけにこだわっていきます。

私は「派遣」という形態が嫌いです。世の中には、せっかく技術力を磨いても、派遣というポジションに身を置いているため、不遇な思いをしているエンジニアがたくさんいらっしゃいます。そうした方々に、私たちはチャンスを提供したいのです。エンジニアはすべて正社員として採用し、自らの手で教育していきます。そして、彼らのために、技術力を高めていくことのできる案件だけにこだわっていきます。何でもいいからただ儲ければいい、という仕事を手がけるつもりはありません。私たちシステム・エンジニアリング・クリエイトは「エンジニアの質」を何よりも大切にし、これからも精鋭主義を掲げ、お客様に本当に貢献できる企業として邁進していきたいと考えています。

